

日帰り介護旅行提供

東京トラベル
パートナース

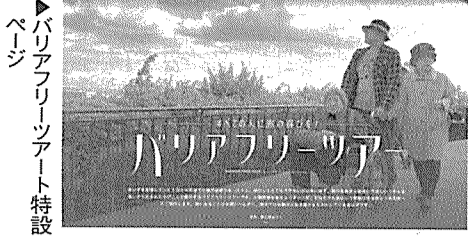
ベルトラ

特設HP公開

リフト付福祉車両を使用した少人数制の介護旅行を催行している東京トラベルパートナース(東京都渋谷区)は、世界150カ国の現地体験型オンラインツアー専門予約サイト「ベルトラ」を運営するベルトラ(同中央区)と業務提携。ベルトラは9月6日より、東京トラベルパートナースの催行する東京発着日帰りバリアフリーツアーの販売を開始し、特設ページも公開した。

東京トラベルパートナースが企画する東京発着日帰りバリアフリーツアーは、すべてリフトツアーは、すべて貸切で提供すること、他の参加者に気兼ねすることなくゆったりと参加できるようにしている。電動車椅子も搭載可能なリフト付きバンなど、旅行ニーズに応じた最適な車両を用意し、介護ヘルパーの資格を持ったドライバーが安心な旅をサポートする。「鎌倉と江の島散策」「箱根・三島 富士山ツアー」

「成田山新勝寺参拝と散策」など、関東近郊の人気スポットをめぐるツアーを多数用意している。また、今回の業務提携により、インバウンド向けに英語ガイド付きバリアフリーツアーの提供もあわせて開始する。訪日外国人旅行者数は2018年に年間3000万人を突破。19年のラグビーワールドカップ、そして20年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、その数はますます増加していくことが考えられる。英語ウェブサイトで訪日外国人向けにサービスを提供するベルトラにも、車椅子でのツアー



参加可否の問い合わせが増えているという。東京トラベルパートナースの栗原茂行社長は、「多くのバリアフリーツアーを実施することによって、ハード面・ソフト面がそれに対応していき、誰もが交通機関や、観光地、食事場を気軽に利用できる社会を実現していきたい」と話す。

施設・在宅で多様な食支援

特養でのNST、訪問栄養指導など

同胞互助会【前編】

愛全園は診療所を併設しており、約90%の看取り率に加え、NSTラウンドの実施や凍結含浸食提供など栄養・食事で大きな特徴を持つ。

NSTラウンドは毎週水曜日の11時～12時頃、3～5人を対象に実施。参加者は管理栄養士を中心に医師、看護師、介護福祉士、生活相談員、機能訓練指導員、園長など十数名。ラウンド前に各部門の担当は利用者ごとの情報シートに現状や問題点を入力する。そして

社会福祉法人同胞互助会は、運営する特別養護老人ホーム愛全園(東京都昭島市)に診療所を併設しており、特養でのNST(栄養サポートチーム)ラウンド実施や、食事で凍結含浸食の提供、管理栄養士による訪問栄養指導など、食に関して多面的にサービスを展開している。

商材・サービス



▲ラウンド時に足の状態を確認する職員ら。楽しい時は、の質問に利用者は「食べる時」と答えた

NSTラウンドのローテーションは管理栄養士が管理しており、1年間で入所者全員(定員100人)が行う。山和代園長は言う。それ以外にも多職種での会議を行い、細かな問題点も共有して必要に応じ解決。また、医師と管理栄養士で長期体重グラフ、血液検査、病状などをとにした栄養状態の評価、食事内容の見直しも毎月行っている。

医師も、嚥下内視鏡検査(VE)や体重、BM



0人)に行うが、介入はタイミングを逃さず臨機応変に行うという。

「新入所、褥瘡、突然の状態変化など早めに介入すべき利用者は優先して入れてきます」と管理栄養士の中野ももさん。そして「NST介入で入所前に低栄養だった方の体重が『V字回復』した事例も多いです」と丸山和代園長は言う。それ以外にも多職種での会議を行い、細かな問題点も共有して必要に応じ解決。また、医師と管理栄養士で長期体重グラフ、血液検査、病状などをとにした栄養状態の評価、食事内容の見直しも毎月行っている。

このように同園のNSTは、医療的な視点をベースにしつつ多職種の多角的な視点から利用者の生活の質向上に取り組む。特養ならではの活かし方といえ、その中でも特徴的なのが、凍結含浸食を導入した利用者への食事提供だ。次回(中編)紹介する。(2月20日号に続く)

薬剤師向けにサイト

活動事例など紹介

ネクスウェイ

TISインターネットグループのネクスウェイ(東京都港区)は、昨年9月にプレオープンした薬剤師向け情報提供Webサイト「アスヤクLABO」を、2月1日に正式オープンした。

同社は、これまで全国約6万5000軒・施設の調剤薬局・病院薬剤師へ、薬剤師にとって必要な医薬品情報や、薬剤師がまとめた状態で郵送する「医薬情報おまとめ便サービス」を提供してきた。同サイトでは、これまで



▲「アスヤクLABO」の画面イメージ

培ってきた全国の薬剤師との関係を活かし、薬剤師にとって有益な情報を豊富に取り扱っている。同社は「地域に選ばれる薬局として地域に根付き住民をサポートしていく体制を整えるために必要な知識や、全国各地の薬局や薬剤師個人が患者や地域住民のために取り組んでいる活動などを紹介。これにより薬剤師は、自身や所属する薬局の強みとなるヒントを掴むことができるようになる」と話している。

記録の入力負担軽減
AIで内容を文例化

三菱電機ビジネスシステム(東京都中野区)は、介護AI入力予測ツール「記録NAVIER」を新規に開発し、4月1日から販売を開始する。介護記録の入力負担の軽減や記録の統一化が可能。入力業務が効率化することで、効果が期待できる。

「新入所、褥瘡、突然の状態変化など早めに介入すべき利用者は優先して入れてきます」と管理栄養士の中野ももさん。そして「NST介入で入所前に低栄養だった方の体重が『V字回復』した事例も多いです」と丸山和代園長は言う。それ以外にも多職種での会議を行い、細かな問題点も共有して必要に応じ解決。また、医師と管理栄養士で長期体重グラフ、血液検査、病状などをとにした栄養状態の評価、食事内容の見直しも毎月行っている。

週刊 高齢者住宅新聞

ためし読み

新規購読
検討者
限定

1か月間(4号分)無料でお届け

※既に本紙を定期購読している法人・個人は対象外となります。



- 発行形態 定期購読・タブロイド版、毎週水曜日発行(月4回、各20ページ)
- 主要読者層 施設運営会社、介護サービス会社、医療法人、社会福祉法人、人材サービス、給食・配食会社、不動産・建設会社、土地所有者、設備機器・建材、システム関連、金融関連、自治体ほか
- 年間購読料 21,000円(税別)※送料込

高齢者住宅新聞は、介護・医療の経営や運営に役立つ情報をギュッと凝縮した経営専門紙です。取材を通じて「生きた経営・運営情報」を掲載しているのが特徴です。

自動的に定期購読にはなりません!!

お試し期間が終了したら、お客様の定期購読のご意向をお伺いします。

お試し後、納得したら定期購読を!!

ためし読みのお申し込みはHPかメールにて

HP 高齢者住宅新聞 検索

Mail info@koureisha-jutaku.com

お申し込み受付後、最新号から1か月間(4号分)の高齢者住宅新聞をお送りします。

「試して納得」